



主将東隆啓選手（6年）を破った河野が激突。攻めあぐねる金井の繰り出す打突に河野は粘り強く応じる。河野が一瞬速く金井のメンを捉え、栄冠に輝いた。3位には宇賀田、東が入った。



小学5・6年男子の部は、20名が参加。ベスト4に進出した選手4名のうち2名は5年生で、その俊敏な動きは目を見張るものがある。緑が丘SSD宇賀田陽大選手、志染SSDの河野誠亮選手はともに5年生で、両者ここぞという勝負どころの一打、粘りづよい守りなど、6年生に負けず劣らずの実力を見せた。決勝には、宇賀田選手を破った志染SSDの金井秀真選手（6年）に対し、三木中央少年剣道教室の

の部は、三木中央から加村仁奈（3年）、小林千乃（1年）濱邊真湖（1年）の3選手、緑が丘から井上あか

28名が参加して8つの予選リーグを勝ち上がった8人が決勝トーナメントに出場。ベスト4には、志染の大前吏央（2年）栗田真之助（2年）安



り（2年）の計4名のみが参加し、決勝リーグ戦が行われた。加村が3人全員に2本勝ちして9ポイントを獲得。堂々の優勝。2位争いは、予選リーグで井上と濱邊がともに2ポイントで勝本数も同数であったため、再度対戦し、井上が濱邊の小手を奪ってそのまま1本勝ちで準優勝。中学生男子の部は、

井真悟（2年）の3選手と自由が丘の藤田也翔（2年）の計4選手が決勝トーナメントに勝ち上がった。決勝は志染同士、大前対栗田の決戦。多彩な技とスピードが持ち味で実力十分の大前選手が、この日絶好調の栗田選手を接戦の結果退け、見事に優勝を手にした。

高校生女子の部は、6人が参加し、2つの予選リーグで戦われた。三木高校の大田悠選手（3年・初段）が吉川高校の牛田光咲選手（2年・1級）と三木北高校の岸本梨弘選手（1年・初段）に2勝し、6ポイントで予選突破。また、も



う一方のリーグ戦では、三木高校の内村友美選手（3年・三段）が、

を退けて決勝に進出した。決勝では、鋭い気合で内村が大田に勝利し優勝メダルを手にした。

1勝1分けで4ポイント獲得。同リーグで2分けの三木北高校の前山有彩選手（3年・三段）、1敗1分けの正井友悠選手（1年・初段）

高校生男子の部は、16人がエントリー。4試合場に分かれて各予選リーグを戦った結果、吉川剣道少年団でその名を馳せ春の県大会でも好成績を収めた三木高校浅井優輔選手（3年・三段）、勝負勘の鋭い吉川高校岡坂蓮選手（1年・



初段）、そして自由が丘少年剣道教室出身で三木北高校横山暖選手（2年・二段）、体力とスピードを誇る別所少年剣道教室出身の三木北高校中谷琢哉選手（3年・二段）がベスト4に進出した。準決勝では1年岡坂が3年中谷を延長の末破り、決勝に勝ち上がれば、片や横山対浅井の準決勝戦は2年横山が健闘するも3年浅井が勝利し、決勝に駒を進めた。迫力ある好試合の連続に会場は沸き、決勝戦に突入。奇しくも吉川勢の先輩後輩の決戦となった。白熱した試合。両者相手を放つも浅井の前に敵なし。一瞬速い面が決まり、浅井は2年連続優勝の快挙を成し遂げた。

閉会式では、審判長檜皮隆夫教士七段が、講評の中で小学校5・6年生で優勝した河野選手の素晴らしい動きを紹介し、「まっすぐに中心を外さない正面打ちを心がけること」と話し、選手たちもしっかりとうなずいていた。

平成28年度 別所公春まつり共催剣道大会成績

平成28年5月5日(木:祝日)

三木市民体育館

| 部門 | 優勝 | 準優勝 | 三位 | 三位 |
|-------------------|-------|--------|--------|-------|
| 小学 4年生以下 女子 | 中山 玲奈 | 小林 奈央 | 磯口 夢桜 | |
| | 自由が丘 | 自由が丘 | 自由が丘 | |
| 小学 4年生以下 男子 | 有延 俊稀 | 森花 佳揮 | 山田 慧士 | 角石 流侍 |
| | 志染 | 自由が丘 | 剣修会 | 自由が丘 |
| 小学 5・6年生 女子 | 中西 涼風 | 粟田 胡春 | | |
| | 志染 | 志染 | | |
| 小学 5・6年生 男子 | 河野 誠亮 | 金井 秀真 | 宇賀田 陽大 | 東 隆啓 |
| | 志染 | 志染 | 緑が丘 | 三木中央 |
| 中学生 女子 | 加村 仁奈 | 井上 あかり | | |
| | 三木中央 | 緑が丘 | | |
| 中学生 男子 | 大前 吏央 | 栗田 真之助 | 藤田 也翔 | 安井 真悟 |
| | 志染 | 志染 | 自由中 | 志染 |
| 高校生 女子 | 内村 友美 | 大田 悠 | | |
| | 三木高 | 三木高 | | |
| 高校生 男子 | 浅井 優輔 | 岡坂 蓮 | 横山 暖 | 中谷 琢哉 |
| | 三木高 | 吉川高 | 三木北高 | 三木北高 |

平成28年度第27回
兵庫県警察柔剣道
大会 出場選手

恒例の兵庫県柔・剣道大会だが、出場選手は別所公大会の成績上位者を中心に選抜して三木市チームが結成されることになっている。今年、来る8月10日に開催される。優勝を目指して出場する選手は補欠を含め7名で、三木中央の東選手のほかは、志染スポーツ少年団所属の選手6名が出場することになった。メンバーは次のとおり。

先鋒 河野誠亮 志染 5年

次鋒 金井秀真 志染 6年

中堅 中西涼風 志染 6年

副将 栗田真之助 志染 中2

大将 大前吏央 志染 中2

補欠 東 隆啓 中央 6年

補欠 安井 真悟 志染 中2

選手は三木の代表として優勝を目指し、夏の合宿をはじめしっかりと稽古に励み、万全の体調で試合に臨んでほしい。

(報告 広報部 澤田 薫)